



## 平成28年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年8月12日

上場取引所 東

上場会社名 長野計器株式会社

コード番号 7715 URL <http://www.naganokeiki.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 依田 恵夫

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経理部長

(氏名) 角龍 徳夫

TEL 03-3776-5333

四半期報告書提出予定日 平成27年8月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成28年3月期第1四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年6月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第1四半期	11,483	13.6	412	122.9	614	293.0	439	454.5
27年3月期第1四半期	10,106	10.9	185	—	156	318.4	79	△71.6

(注)包括利益 28年3月期第1四半期 412百万円 (217.8%) 27年3月期第1四半期 129百万円 (△81.7%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第1四半期	25.71	—
27年3月期第1四半期	3.86	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年3月期第1四半期	43,966	17,465	39.1
27年3月期	43,241	17,190	39.2

(参考)自己資本 28年3月期第1四半期 17,189百万円 27年3月期 16,946百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	5.00	—	10.00	15.00
28年3月期	—	—	—	—	—
28年3月期(予想)	—	10.00	—	10.00	20.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	22,915	9.3	746	8.9	702	12.5	529	12.6	25.70
通期	46,610	1.6	2,070	17.5	1,870	13.9	1,320	8.2	64.13

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)」に関する事項 (3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	28年3月期1Q	20,582,984 株	27年3月期	20,582,984 株
② 期末自己株式数	28年3月期1Q	3,495,104 株	27年3月期	3,495,107 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	28年3月期1Q	17,087,921 株	27年3月期1Q	20,547,988 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続きの対象外であります。この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続きは終了しています。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、現時点で入手可能な情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(セグメント情報等) .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における世界経済は、米国では緩やかな拡大基調が続いている一方、中国経済の減速懸念やアジア新興国の経済成長の鈍化に加えて、欧州における債務問題など、先行き不透明な状況が続いております。

わが国経済は、政府・日銀による経済金融政策の効果や、円安による輸出環境改善などを背景に、企業収益に改善が見られ、景気は緩やかな回復基調となりました。

このような状況のもと、当社グループでは、国内においては設備投資等の回復に支えられて計測機器需要は増加となり、米国子会社においても堅調に推移いたしました。

また、対米ドルの為替レートが前年同期に対して約16.8%の円安になったことに伴う連結での為替換算による増収の影響もあり、売上高は114億83百万円（前年同期比13.6%増）となりました。損益面につきましては、営業利益は4億12百万円（前年同期比122.9%増）、為替差益86百万円（前年同期、為替差損38百万円）及び受取補償金76百万円の受入れ等により経常利益は、6億14百万円（前年同期比293.0%増）となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は4億39百万円（前年同期比454.5%増）となりました。

セグメント別の概況は、次のとおりであります。

## 圧力計事業

圧力計事業では、国内においては産業機械業界向及び半導体業界向の売上が増加いたしました。また、米国子会社においても、産業機械・プロセス業界向及びF A空圧機器業界向の売上が堅調に推移したこと及び円安に伴う連結での為替換算の影響により売上が増加いたしました。

この結果、売上高は58億76百万円（前年同期比9.7%増）となりました。

## 圧力センサ事業

圧力センサ事業では、国内においては産業機械業界向及び半導体業界向並びに自動車搭載用圧力センサの売上が増加いたしました。

また、米国子会社のプロセス・新エネルギー業界向及び産業機械業界向の売上が増加したこと及び円安に伴う連結での為替換算の影響により売上が増加いたしました。

この結果、売上高は31億99百万円（前年同期比22.3%増）となりました。

## 計測制御機器事業

計測制御機器事業では、自動車・電子部品関連業界向のエアリークテスター及び工場生産自動化設備用の空気圧機器の売上が増加いたしました。

この結果、計測制御機器事業の売上高は12億40百万円（前年同期比5.5%増）となりました。

## その他事業

その他事業では、自動車業界を主要取引先としているダイカスト製品の売上が増加いたしました。

この結果、その他事業の売上高は11億66百万円（前年同期比21.5%増）となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は439億66百万円となり、前連結会計年度末に比べ7億24百万円増加いたしました。主な要因は、受取手形及び売掛金、電子記録債権と投資有価証券の増加によるものであります。

負債は265億円となり、前連結会計年度末に比べ4億49百万円増加いたしました。主な要因は、支払手形及び買掛金、短期借入金と賞与引当金の増加によるものであります。

また、純資産は174億65百万円となり、前連結会計年度末に比べ2億74百万円増加いたしました。主な要因は、為替換算調整勘定は減少したものの、その他有価証券評価差額金の増加によるものであります。この結果、自己資本比率は前連結会計年度末から0.1ポイント減少し、39.1%となりました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成27年5月14日の「平成27年3月期 決算短信」で公表いたしました第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想に変更はありません。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動  
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用  
記載すべき事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
(企業結合に関する会計基準等の適用)

「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。）、「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。）及び「事業分離等に関する会計基準」（企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。）等を当第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更しております。また、当第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変更しております。加えて、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第1四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58-2項(4)、連結会計基準第44-5項(4)及び事業分離等会計基準第57-4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、当第1四半期連結会計期間の期首時点から将来にわたって適用しております。

これによる損益に与える影響はありません。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
<b>資産の部</b>		
<b>流動資産</b>		
現金及び預金	4,596,144	4,398,457
受取手形及び売掛金	9,326,280	9,665,741
電子記録債権	172,243	299,737
有価証券	3,464	3,464
たな卸資産	8,182,721	8,292,389
繰延税金資産	509,000	543,378
その他	847,254	994,290
貸倒引当金	△107,237	△97,952
流動資産合計	23,529,873	24,099,506
<b>固定資産</b>		
<b>有形固定資産</b>		
建物及び構築物	10,202,472	10,225,625
減価償却累計額	△8,003,451	△8,027,916
建物及び構築物(純額)	2,199,021	2,197,709
機械装置及び運搬具	18,490,329	18,287,004
減価償却累計額	△16,095,213	△16,001,397
機械装置及び運搬具(純額)	2,395,116	2,285,606
土地	4,381,491	4,375,221
リース資産	501,285	549,453
減価償却累計額	△222,688	△178,351
リース資産(純額)	278,596	371,102
建設仮勘定	404,919	426,765
その他	4,050,856	4,066,578
減価償却累計額	△3,890,585	△3,910,101
その他(純額)	160,270	156,476
有形固定資産合計	9,819,415	9,812,880
<b>無形固定資産</b>		
リース資産	184,957	196,770
その他	1,060,115	1,001,081
無形固定資産合計	1,245,073	1,197,851
<b>投資その他の資産</b>		
投資有価証券	6,419,034	6,855,837
長期貸付金	539,134	537,666
繰延税金資産	401,669	360,768
その他	1,375,462	1,189,016
貸倒引当金	△88,097	△87,418
投資その他の資産合計	8,647,203	8,855,869
固定資産合計	19,711,692	19,866,602
資産合計	43,241,565	43,966,108

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,927,501	4,054,092
短期借入金	6,374,151	6,608,896
1年内返済予定の長期借入金	1,504,348	1,530,769
リース債務	375,701	394,317
未払法人税等	490,386	420,124
繰延税金負債	—	17,876
賞与引当金	710,579	845,009
その他	1,814,178	1,934,703
流動負債合計	15,196,845	15,805,790
固定負債		
長期借入金	6,732,082	6,513,018
リース債務	435,764	471,241
繰延税金負債	1,318,550	1,405,441
役員退職慰労引当金	188,769	207,867
退職給付に係る負債	2,068,186	2,005,067
資産除去債務	32,772	32,816
その他	77,610	59,138
固定負債合計	10,853,737	10,694,591
負債合計	26,050,582	26,500,382
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,380,126	4,380,126
資本剰余金	4,478,541	4,478,559
利益剰余金	7,681,097	7,949,593
自己株式	△2,065,706	△2,065,729
株主資本合計	14,474,059	14,742,549
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,268,824	2,574,597
為替換算調整勘定	358,380	29,858
退職給付に係る調整累計額	△154,687	△157,634
その他の包括利益累計額合計	2,472,517	2,446,821
非支配株主持分	244,406	276,355
純資産合計	17,190,982	17,465,726
負債純資産合計	43,241,565	43,966,108

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)
売上高	10,106,275	11,483,036
売上原価	7,560,842	8,312,258
売上総利益	2,545,433	3,170,777
販売費及び一般管理費	2,360,246	2,758,082
営業利益	185,187	412,695
営業外収益		
受取利息	6,761	7,626
受取配当金	50,536	65,964
為替差益	—	86,507
持分法による投資利益	21,199	31,467
受取補償金	—	76,942
その他	35,749	55,868
営業外収益合計	114,246	324,377
営業外費用		
支払利息	59,115	71,542
為替差損	38,297	—
その他	45,643	50,975
営業外費用合計	143,056	122,517
経常利益	156,377	614,555
特別利益		
固定資産売却益	53	7,993
投資有価証券売却益	15,466	—
特別利益合計	15,520	7,993
特別損失		
固定資産売却損	39	1,143
固定資産除却損	1,885	7,300
特別損失合計	1,925	8,443
税金等調整前四半期純利益	169,972	614,105
法人税、住民税及び事業税	103,303	213,720
法人税等調整額	2,727	△37,579
法人税等合計	106,030	176,140
四半期純利益	63,941	437,964
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△15,290	△1,409
親会社株主に帰属する四半期純利益	79,231	439,373



(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年6月30日)
四半期純利益	63,941	437,964
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	132,428	306,415
為替換算調整勘定	△42,475	△294,643
退職給付に係る調整額	△426	△2,947
持分法適用会社に対する持分相当額	△23,613	△34,056
その他の包括利益合計	65,913	△25,231
四半期包括利益	129,855	412,732
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	144,814	413,678
非支配株主に係る四半期包括利益	△14,959	△945

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	圧力計	圧力センサ	計測制御 機器	計				
売上高								
(1) 外部顧客に対する売上高	5,355,045	2,615,708	1,175,488	9,146,242	960,033	10,106,275	—	10,106,275
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	187	6,613	224	7,024	1,177	8,201	△8,201	—
計	5,355,233	2,622,321	1,175,712	9,153,267	961,210	10,114,477	△8,201	10,106,275
セグメント利益又は損失(△)	58,480	100,709	61,706	220,896	△37,750	183,146	2,041	185,187

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸事業、ダイカスト製品事業及び自動車用電装品事業を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失の調整額2,041千円は、セグメント間取引消去の金額となります。

3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	圧力計	圧力センサ	計測制御 機器	計				
売上高								
(1) 外部顧客に対する売上高	5,876,714	3,199,593	1,240,488	10,316,796	1,166,239	11,483,036	—	11,483,036
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	76	4,378	184	4,639	—	4,639	△4,639	—
計	5,876,791	3,203,972	1,240,672	10,321,436	1,166,239	11,487,675	△4,639	11,483,036
セグメント利益	154,648	169,277	80,622	404,547	6,081	410,629	2,065	412,695

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸事業、ダイカスト製品事業及び自動車用電装品事業を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額2,065千円は、セグメント間取引消去の金額となります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。